



令和16年（2033年度）第88回国民スポーツ大会開催準備事業
沖縄県ハイパフォーマンジュニア発掘育成事業
 事業報告書 -概要版-



株式会社沖縄ウィメンズスポーツクラブ
 株式会社RPLUSLab 共同企業体

目的

- 1 県内の子どもたちにスポーツ能力測定や様々な競技体験の機会を提供し、自己の適性を知り、スポーツに対する関心を高める。
- 2 現役アスリートによる指導を実施し、アスリートとの交流・体験を通して競技への興味関心を引き出し、スポーツ参加を図る
- 3 スポーツ体験会を通して、競技の認知拡大及び各競技団体の競技参加の機会周知
- 4 優れた運動能力を持つジュニアアスリートを早期に発掘し、育成につなげる

実施概要

1 運動能力測定に基づくスポーツ参加の提案

あらゆるスポーツに必要とされる基礎能力を6つ種目を最新の機器を用いて測定。その場でデータ分析結果をフィードバック、運動参加の機運醸成を実施。



2 トップアスリートによるスポーツ体験・交流機会

県内トップアスリートが所属する8種目のスポーツ体験会を開催。現役アスリートによる指導も行い、子どもたちとの交流を兼ねた体験会を実施。



3 県内育成年代の受け皿を有する競技団体との連携

県内で育成年代の受け皿を有する競技団体とスポーツ体験会の実施し、各競技の体験会やスクール案内を行い、興味関心のある方へマッチングを行った。



**総参加者数 6 万人以上の測定データに基づく運動能力測定と
県内で活躍する各競技のトップアスリートが集結するスポーツ体験会を同時開催**

2-1. イベント実施概要



イベント名：スポーツ能力測定＆マルチスポーツ体験
日時：2024年12月21日(土)・22日(日) 9:00受付開始／9:30～17:30測定会及びスポーツ体験会
場所：八重瀬町東風平運動公園（体育館・陸上競技場）
対象：県内小学生
参加費：無料

■ イベント全体スケジュール

TIME	イベントスケジュール		TIME	12/21(土)		12/22(日)	
	スポーツ測定	スポーツ体験会		陸上競技場	体育館	陸上競技場	体育館
9:00	受付開始		9:30	各自準備			
9:30	①組目測定						
10:15		体験①開始	10:15	サッカー	ハンドボール	ラグビー	バドミントン
10:30	②組目測定						
11:15		体験②開始	11:15	フラッグフットボール	バレーボール	サッカー	バスケット
11:30	③組目測定						
12:00	お昼休憩		12:15	お昼休憩			
13:15		体験③開始	13:15	サッカー	ハンドボール	陸上	バドミントン
13:30	④組目測定						
14:15		体験④開始	14:15	フラッグフットボール	バレーボール	ラグビー	バスケット
14:30	⑤組目測定						
15:15		体験⑤開始	15:15	サッカー	ハンドボール	サッカー	バドミントン
15:30	⑥組目測定						
16:15		体験⑥開始	16:15	フラッグフットボール	バレーボール	陸上	バスケット
16:30	⑦組目測定						
17:15			17:15	終了			
17:30	イベント終了		17:30				

* 各体験会ともに定員20名。スポーツ体験会の参加予約は当日受付にて順次実施。

2-2. イベント参加者数について

スポーツ能力測定会については事前申込制で2024年11月15日～12月10日の期間で申込受付を実施。各日定員140名に対し、定員を超える申込があったため、抽選にて測定会参加者を決定。

イベント当日は寒く、荒天であったこともあり、スポーツ能力測定会参加者は予定人数より少ない来場者となった。また、スポーツ体験会のみ希望者や落選者の来場もあり、当日のキャンセル枠での参加者受付も実施した。

■スポーツ能力測定会事前申込者数

沖縄12/21	男	女	計
小学1年生	46	26	72
小学2年生	46	23	69
小学3年生	35	13	48
小学4年生	30	10	40
小学5年生	13	14	27
小学6年生	7	5	12
対象外	1	1	2
合計	178	92	270

沖縄12/22	男	女	計
小学1年生	94	50	144
小学2年生	79	58	137
小学3年生	66	42	108
小学4年生	41	35	76
小学5年生	23	24	47
小学6年生	14	14	28
対象外	4	2	6
合計	321	225	546

■スポーツ能力測定参加者数

12/21(土)	参加者数
9:30	15
10:30	11
11:30	17
13:30	14
14:30	16
15:30	14
16:30	11
当日受付	3
合計	101

12/22(日)	参加者数
9:30	17
10:30	17
11:30	11
13:30	13
14:30	9
15:30	13
16:30	16
当日受付	1
合計	97

■スポーツ体験参加者数（延べ）

12/21(土)	参加者数
サッカー	52
フラッグフットボール	15
ハンドボール	26
バレーボール	29
合計	122

* 全競技3コマずつ実施

12/22(日)	参加者数
サッカー	32
ラグビー	10
陸上	37
バドミントン	45
バスケットボール	46
合計	170

* 屋外競技は各競技2コマずつ実施
* 屋内競技は各競技3コマずつ実施

3-1. スポーツ体験会実施競技及び各競技団体の活動概要

活動拠点や受け皿がある競技団体に講師を依頼することで、参加者が今後の競技参加の繋がりやすいよう競技選抜を行った。

 サッカー	琉球デイゴス 沖縄県勢初の全国リーグ「なでしこリーグ」参入を目指す女子サッカークラブです！スポーツをする女性の夢・目標となるチーム作りを目指し活動しています。 <体験会> サッカー体験（ホーム戦時開催、巡回指導） アカデミー活動日：毎週月曜、木曜（県営琉球球場ほか） ※体験参加は随時受付中！ お問合せ：ii@deigos.com 	 バドミントン	琉球ブルファイツ 私たち琉球BULLFIGHTSは、沖縄県初のバドミントンクラブチームです。日本最高峰のリーグ「S/Jリーグ」参戦を目指します！ <琉球ブルファイツアカデミー（バドミントン）系演クラス> 日 時：毎週水曜日 場 所：19:00～21:00 場 所：糸満市内小学校 詳しくはホームページへ！ https://ryukyu-bullfights.com/
 ハンドボール	琉球コラソン 沖縄を代表するプロハンドボールチームです。地域と企業を繋げ、子ども達の夢になるクラブを目指し活動しています。 <体験会> 日 時：毎週火・木・土 時 間：17:00～19:30（3年生以下は19:00まで） 場 所：ANAARENA浦添 お問合せ：098-917-2347	 陸上競技	アスリート工房 足が速くなると全てのスポーツに活かせる!! 誰でも足が速くなるコツを世界記録保持者の諸久里武、そしてアスリート工房のコーチから学ぼう!! 足が速くなるかけこプログラム、沖縄県16ヶ所で活動中! 平 日：小学生17:30～19:00 詳しくはお問合せください。 
 フラッグフットボール	沖縄フットボールアカデミー 沖縄県唯一のフラッグフットボールクラブです。県内の幼稚園児や小学生を対象にスクールも開催しています。 フットボールアカデミーは練習日はいつでも無料体験受付中! 毎週土日の9:30～11:00 @北谷町北前公民館 担当 新城 okinawafutballacademy@gmail.com 080-6482-5792 	 ラグビー	琉球アイランドガールズ ラグビーフットボールクラブ 沖縄中部エリアを拠点に活動している、日米混合の女子ラグビーチームです。様々なスポーツの経験者が集まって楽しく活動しています。 ラグビーの体験会について 活動情報はInstagramよりご確認ください! 
 バレーボール	琉球ブルーシーズ 沖縄県で活動するバレーボールチーム。 “子どもたちの夢を創る”をテーマに日本一を目指しながら、ジュニア世代の強化と、バレーボールの普及に力を入れています! <琉球ブルーシーズの体験会情報> 奥武山コース 小学生・中学生対象 石川コース 中学生対象 各月4回実施 	 バスケットボール	山城吉起氏 （元琉球ゴールデンキングス選手） 沖縄県島尻郡久米島町出身。2007年から琉球ゴールデンキングスに所属し、2014年に引退。ポジションはパワーフォワード。 バスケット体験会の情報については開催日、時間、場所についてはメールまたはInstagram DMよりお問合せください。 yamashiro.yoshiki.11@gmail.com 

沖縄県スポーツ協会と連携し、県内で活動する各団体へブース展示を依頼。下記4団体が競技に関するPRまたは体験ブースとして出展し、来場者が競技で使用する道具に触れたり、各競技について知る機会として提供。

沖縄県ウエイトリフティング協会

1958年設立。オリンピック7名をはじめ、多数の日本代表選手を輩出。国スポ総合優勝18回。今後も競技の普及・発展に努めます!

体験会 活動場所によって異なるため、お問い合わせください。
(北部3カ所、中部2カ所、南部5カ所、宮古島2カ所)

お問合せ: okinawaw1.scout24@gmail.com
<https://weightlifting.spoyell.okinawa/>

沖縄県フェンシング協会

パリ五輪で史上最多のメダル数を獲得した競技。当協会では元日本代表選手らが指導を行うため、初心者でも安心してご参加いただけます。

体験会 不定期で体験会を開催しております。詳しくはお問い合わせください。

お問合せ: sk.fencing.okinawa@gmail.com

沖縄県バドミントン協会

私達は、(公財)日本バドミントン協会の下部組織として県内での大会運営や選手育成を行っている団体です。

体験会 不定期で体験会を開催しております。詳しくはお問い合わせください。

お問合せ: 090-5928-9922
info@okinawaken-badminton.com
<http://www.okinawaken-badminton.com/>

RSSスポーツクラブ(琉球スポーツサポート)

障がい者中心の総合型スポーツクラブで、卓球・陸上・バドミントン・ジョギング・フロアボール・eスポーツを体験できる11のクラブが毎日活動しています。日本スポーツ協会の総合型登録クラブとして、認められるクラブとなりました。

体験会 体験参加など詳しくはお問合せください。

お問合せ: 琉球スポーツサポート(<https://ryukyuss.net/>)



①ウエイトリフティング

競技紹介のパネル展示を実施。パンフレットや競技動画を配信し、来場者へ競技イメージが沸くような工夫を行った。



②フェンシング

競技で使用する剣は防具を展示し、実際にフルーレなどを触ったり、防具を着用できる機会を提供した。子どもから大人まで多くの方が触れ合っていた。



③バドミントン

バドミントンの体験コーナーを実施。特に土曜日はスポーツ体験会の種目でバドミントンの実施がなかったため、参加者が触れる機会として人気が高かった。



④障がい者スポーツ

車いす陸上競技で使用する車いすへの試乗体験を実施。初めて触れる方がほとんどで、実際に乗ってみる中でパラスポーツの話に聞き入る方が多かった。

3-3. スポーツ能力測定会について

■スポーツ能力測定会実施方法

- ・1組20名×7回 1日あたり合計140名の測定枠を準備／2日間で最大280名の測定
- ・1組あたり、約45分+アドバイス

■測定種目について

モーションキャプチャ技術を利用して、身体の動きをデジタル化することで、高さ・タイム・スピードなどを正確に計測。あらゆるスポーツに必要とされる基礎能力を測定する以下の6種目を測定。



①ジャンプ

走る・跳ぶ・一瞬の素早い動きなどに必要な「ジャンプ力」の能力を測定。



②リカバリーバランス

片足で立つ動きと体勢を崩して元に戻る「バランス力」を測定。



③切り返し走

素早く切り返すなどの方向転換動作を行う「敏捷性」の能力を測定。



④スイングスピード

スイングスピードを計測し、腕を振る力のレベルを計測。



⑤視覚反応&ステップ

目から得た情報に対して、素早く動き出すまでの「反応力」と、「ステップ」の能力を測定。



⑥10mスプリント

10mのスプリントタイムを測定します。他の測定と比較して、最大限に速く走れる指導。



計測データに基づき フィードバックとアドバイス

計測結果とともに、今後の運動実施率向上につなげるため、家庭でできる運動あそびの紹介なども実施。



3-4. 会場の様子（スポーツ測定会・展示ブース）



フェンシング協会ブース



ウエイトリフティング協会ブース



沖縄県障がい者協会ブース



バドミントン協会ブース

3-5. 会場の様子（スポーツ体験会）



バレーボール体験



ハンドボール体験



フラッグフットボール体験



ラグビー体験



陸上体験



バスケットボール体験



バドミントン体験



サッカー体験



サッカー体験

■ スポーツ能力測定参加者データ

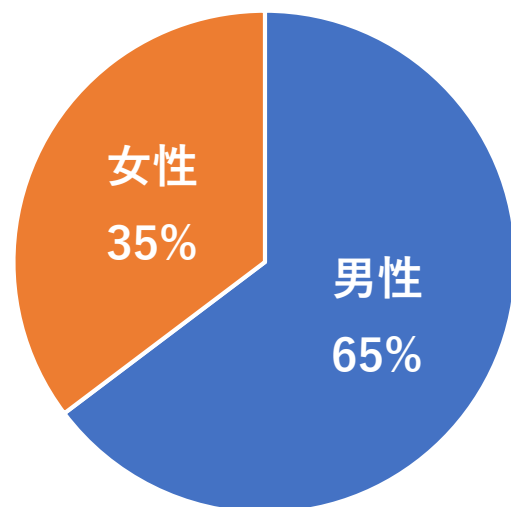
2日間のスポーツ能力測定会参加者データ及び年代別男女比については以下の通り。

実施日：2024年12月21日(土)・22日(日)

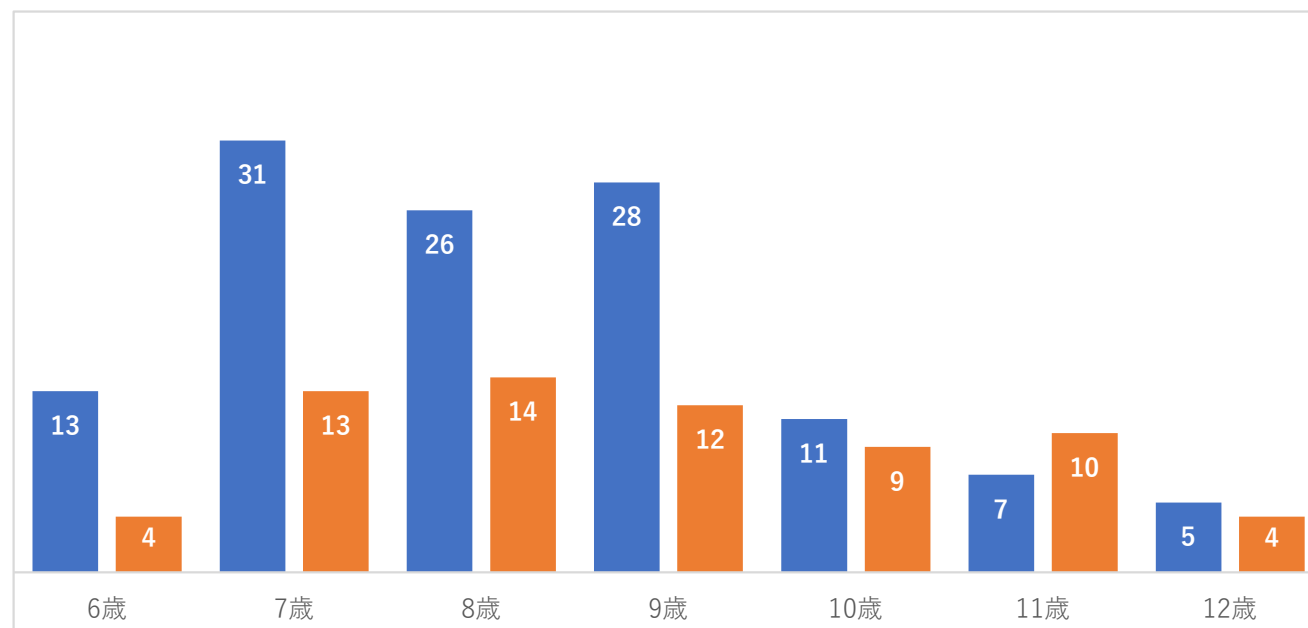
対象：小学生1年生～6年生の男女

参加者数：男性121名、女性66名

①参加者男女別比率



②参加者年代別男女比率



■スポーツ能力測定結果および平均値

2日間のスポーツ能力測定会参加者の平均値データ及び全国平均値との比較は以下の通り。

男性児童については低学年にあたる8歳・9歳年代が分析7項目のうち4項目以上が全国平均を上回る結果に対し、10歳以降の年代になると全国平均を上回る項目が2項目程度にとどまり、成長に応じた運動能力向上に課題があると考えられる。

測定日：2024年12月21日(土)・22日(日)測定

対 象：小学生1年生～6年生男性

参加者数：男性121名

男 性			身長	体重	10m タイム	跳躍高	切り返し タイム	反応時間	ステップ数	スイング スピード	バランス 左足	バランス 右足	バランス 左右差
			(cm)	(kg)	(sec)	(cm)	(sec)	(sec)	(回)	(km/h)	(cm)	(cm)	(cm)
6 歳	全国平均	—	117.3	21.3	2.64	23.86	4.48	0.60	69	50.25	59.65	59.23	23.99
	沖縄平均		117.7	21.7	2.62	21.59	4.66	0.56	70	52.35	54.95	32.17	26.40
7 歳	全国平均	—	121.6	23.3	2.55	25.70	4.34	0.56	75	55.05	52.61	51.37	20.30
	沖縄平均		119.3	22.5	2.49	25.57	4.52	0.54	78	55.00	28.64	34.30	13.34
8 歳	全国平均	—	127.0	26.2	2.44	27.48	4.11	0.52	80	60.73	45.22	45.03	17.26
	沖縄平均		126.0	24.8	2.38	27.98	4.20	0.48	81	59.01	36.52	29.06	14.11
9 歳	全国平均	—	132.9	29.5	2.32	29.78	3.87	0.48	85	66.70	39.02	38.82	13.58
	沖縄平均		131.0	28.9	2.33	28.50	4.09	0.44	86	64.21	29.39	28.39	8.73
10 歳	全国平均	—	137.4	32.1	2.26	31.57	3.73	0.46	88	71.07	37.58	37.07	12.66
	沖縄平均		138.3	35.5	2.31	29.93	4.08	0.47	86	67.76	29.17	31.57	6.87
11 歳	全国平均	—	143.0	35.7	2.21	33.69	3.62	0.45	91	75.76	37.38	36.91	13.08
	沖縄平均		142.6	37.9	2.33	30.07	4.02	0.46	81	75.18	37.80	24.35	16.26
12 歳	全国平均	—	150.1	40.6	2.14	36.43	3.52	0.44	93	80.18	36.65	36.63	12.27
	沖縄平均		140.6	36.0	2.26	31.45	3.90	0.47	82	70.05	22.46	25.25	5.43

4-3. スポーツ能力測定結果・平均値（女性）

女性児童については7歳のみ分析7項目に対し4項目が全国平均を上回っているが、9歳までの低学年は全国平均を上回る項目が2項目程度にとどまっている。一方で10歳以降になると全国平均を上回る項目が4項目と増え、高学年に成長するにつれて運動能力が向上していることがうかがえる。

実施日：2024年12月21日(土)・22日(日)

対 象：小学生1年生～6年生女性

参加者数：女性66名

女 性			身長	体重	10m タイム	跳躍高	切り返し タイム	反応時間	ステップ数	スイング スピード	バランス 左足	バランス 右足	バランス 左右差
			(cm)	(kg)	(sec)	(cm)	(sec)	(sec)	(回)	(km/h)	(cm)	(cm)	(cm)
6 歳	全国平均	—	116.7	20.9	2.71	23.02	4.68	0.61	64	41.50	45.96	46.17	16.29
	沖縄平均		115.3	21.4	2.92	21.75	4.98	0.56	61	38.50	45.05	37.20	23.46
7 歳	全国平均	—	121.1	22.8	2.63	24.69	4.52	0.58	70	45.66	40.77	40.21	14.10
	沖縄平均		118.2	21.5	2.56	24.81	4.73	0.54	68	47.32	25.40	22.63	7.13
8 歳	全国平均	—	126.3	25.3	2.50	26.82	4.29	0.53	75	50.27	36.17	36.06	11.85
	沖縄平均		126.1	26.2	2.50	25.40	4.66	0.58	71	52.20	27.27	32.13	10.05
9 歳	全国平均	—	132.4	28.4	2.37	29.38	4.03	0.50	81	56.21	32.58	32.48	10.30
	沖縄平均		134.3	30.3	2.42	27.25	4.20	0.51	81	52.71	26.21	23.91	7.11
10 歳	全国平均	—	138.0	31.6	2.30	31.09	3.87	0.48	84	59.98	31.91	31.73	9.73
	沖縄平均		137.8	29.4	2.28	31.87	3.84	0.45	81	55.98	22.05	27.37	9.73
11 歳	全国平均	—	144.8	35.8	2.24	33.12	3.75	0.46	87	63.63	32.12	32.22	9.92
	沖縄平均		145.7	37.2	2.23	33.90	3.87	0.46	85	68.30	24.24	31.57	10.39
12 歳	全国平均	—	150.1	39.9	2.21	34.54	3.67	0.45	88	66.37	32.35	32.27	10.24
	沖縄平均		148.5	40.8	2.21	35.12	3.95	0.42	93	71.12	29.41	22.02	8.49

■測定結果よりアスリート育成児童の選定について

実施した運動能力測定では6種目を測定し、分析項目ごとに10段階評価でフィードバックを行った。今回の測定では平均値を上回る5を獲得した児童が最高評価となっている。児童を選定するにあたっては高評価にあたる4・5を獲得した項目がある児童を抽出し、以下の通り男女別に分類した。

<選定児童：男性>

121名の参加者に対して、15名（全体の12.4%）
選定基準で選抜した結果、対象者のうち低学年児童が大半を占めている。

測定ID	年齢	学年	性別	身長(cm)	体重(kg)	平均スコア	10mスプリント	ジャンプ力	敏しょう性	視覚反応力	ステップ力	スイングス	バランス力	長持久力	短持久力
62	8	小2	男性	126	26	4	4	4	4	4	4	4	5	3	4
117	8	小2	男性	130	26.9	4	5	4	4	4	3	4	5	3	4
119	9	小4	男性	129	27	4	3	4	4	4	4	4	5	4	4
71	7	小1	男性	125	24	4	4	4	5	3	5	4	4	3	4
31	7	小1	男性	126	25	3.777778	3	4	5	4	3	3	5	3	4
69	10	小4	男性	138	34	3.777778	5	3	5	3	3	3	5	3	4
12	7	小1	男性	111	20.1	3.777778	4	4	5	4	4	3	3	3	4
10	8	小2	男性	124	26	3.666667	3	4	4	3	3	3	5	4	4
92	6	小1	男性	115	22	3.666667	4	3	4	4	4	4	3	3	4
59	6	小1	男性	111	17	3.555556	3	3	3	4	3	4	5	3	4
19	8	小3	男性	130	28	3.444444	4	3	4	3	3	3	4	3	4
107	8	小2	男性	127	23	3.444444	4	3	3	4	3	4	3	3	4
45	9	小3	男性	130	28	3.333333	4	3	3	3	3	4	3	3	4
96	8	小2	男性	130	30	3.333333	3	4	3	3	3	3	4	3	4
105	11	小5	男性	138	35	3.333333	3	3	3	4	3	3	4	3	4

＜選定児童：女性＞

66名の参加者に対して、11名（全体の16.6%）
選定基準で選抜した結果、低学年・高学年が半数ずつの割合となっている。

測定ID	年齢	学年	性別	身長(cm)	体重(kg)	平均スコア	10mスプリント	ジャンプ力	敏しょう性	視覚反応力	ステップ力	スイングス	バランス力	長持久力	短持久力
139	10	小5	女性	135	30	4.3333333	4	4	5	4	4	4	5	5	4
17	12	小6	女性	155	45	4	4	5	4	3	4	4	5	3	4
110	10	小4	女性	130	23	4	4	4	4	4	4	4	5	3	4
118	10	小4	女性	138	27	4	5	4	4	4	4	2	4	5	4
70	9	小4	女性	130	29	3.8888889	5	4	3	3	4	4	5	3	4
134	11	小5	女性	137	28	3.7777778	4	5	4	4	3	3	4	3	4
61	7	小1	女性	120	23	3.7777778	4	4	3	3	4	3	5	4	4
13	11	小5	女性	145	38	3.6666667	5	3	4	3	4	3	3	4	4
145	8	小2	女性	130	25	3.6666667	4	4	3	4	3	3	5	3	4
147	7	小2	女性	120	18	3.5555556	4	4	3	3	4	4	3	3	4
90	8	小2	女性	135	23	3.4444444	5	3	3	3	3	3	4	3	4

■参加者へのアプローチについて

今回参加した児童に対し、継続的な運動参加を促すために以下のことを実施。今回入手した情報をもとに、今後の定期的なスポーツ体験会等の案内をも行い、ジュニアアスリート発掘・育成へつながる仕組みづくりを継続する。

①自宅でできる運動遊びを紹介

パンフレット及びサイトURLをメール配信。

②運動能力の高い児童へのアプローチ

「アスリートパスウェイシステム」への参加登録を促すために、パンフレット及びURLをメール配信。

①参加者全員へのアプローチ



②アスリートパスウェイシステム



5-1. 募集告知について

■ イベント告知方法

① チラシ50,000枚、ポスター100部を作成・配布

右記のチラシを作成し、県内教育事務所を通して小学校へ配布。

- 島尻教育事務所および那覇教育事務所管轄の小学校
学校ごとに仕分けをし、全校配布を実施。
- 中頭教育事務所および那覇教育事務所管轄の小学校
学校ごとにチラシを数十部、ポスターを1部ずつ配布。
- 中南部エリアの教育委員会及び公共施設への配布
八重瀬町をはじめ、会場近隣エリアでポスター掲出



② 沖縄県スポーツ協会との連携

スポーツ協会WEBサイトでの告知
関係競技団体へ案内メールの送付及びポスター掲出



③ 参加団体のWEBサイトおよびSNS等での発信協力



■スポーツ能力発見協会からのリマインドメール

■各スポーツ団体WEBページ等での事後レポート発信



沖縄フットボールアカデミー
VS 琉球デイゴス

沖縄フットボールアカデミー @okinawafutball_academy
VS 琉球サッカーチーム 琉球デイゴス @ryukyudeigo

初めてのフットボールゲームでも楽しくプレイしてくれました！
琉球デイゴスフットボールチームを誇りませんか？
今夏はじめての試合もありたいと思います！

琉球デイゴスフットボールチーム @ryukyudeigo

琉球フットボールアカデミー 琉球デイゴスの試合フットボール
フットボール 琉球フットボールチーム 琉球フットボール
琉球フットボールチーム 琉球フットボール

貴重な機会を
ありがとうございました！

<https://athlete-koubou.okinawa/blog/news/2003/>

測定会参加者へ今後のスポーツへの参加機会を増やすために、スポーツ能力測定結果に基づいたおすすめする競技情報や各競技団体とのマッチングとして以下のことを実施。本イベントを通して、スポーツ体験会で実際に各競技を体験することで、直にスポーツの楽しさや興味関心をもつきっかけとなり、参加者が今後のスポーツ参加を検討する機会を創出した。

1 沖縄県スポーツ協会と連携し 県内競技団体の情報提供

沖縄県スポーツ協会と連携し、県内で活動する各競技団体の紹介及び体験会等の情報をあわせて発信。また参加者全員に、本イベントで体験したスポーツ団体の体験会情報を掲載したパンフレットを配布。市各スポーツ団体へ直接連絡ができるように連絡先等も掲載することで、興味をもったスポーツへ参加しやすい導線づくりを行った。



2 スポーツ測定結果に基づく スポーツマッチング

測定結果をデータ分析し、その場で個々にフィードバックを実施。その際に、得意な能力の伸ばし方や能力を活かして向いているスポーツについてもアドバイスを実施。参加者と保護者がスポーツ参加を継続できる環境を提供。



3 アスリート育成につなげる 仕組みづくり

イベント参加者に対して、アスリートパスウェイの登録促進や次年度実施予定の育成プログラムへ案内するための基礎データを得ることができた。今後はデータをもとに選抜した児童へ継続的なアプローチ及び運動参加機会を提供する。



【成果】

- ・スポーツ能力測定の実施により、ジュニアアスリートを発掘するための基礎データを得ることができた。
- ・様々な競技のトッププロに直接教えてもらえたことで、参加者の興味関心や今後の運動参加への意欲を引き出すことができた。
- ・県内で様々な競技のトップアスリートが一堂に会して交流できる機会がほとんどないため、継続実施のニーズが高い。
- ・スポーツ初心者に多く参加いただくことができ、今後の運動参加率向上とスポーツとのファーストタッチの機会にできた。
- ・沖縄県スポーツ協会との連携し、展示ブースを設けることで競技人口が少ないスポーツの認知拡大につながった。
- ・スポーツ能力測定会については事前受付制にすることで、測定人数上限を超えることなく測定会当日はスムーズに運営できた。
- ・スポーツ能力測定の結果をその場でフィードバックしたうえで、初心者向けのメニューで様々なスポーツ体験にできる仕組みとしたことで、未経験のスポーツに対しても意欲的に参加できる環境を作ることができた。
- ・2日間連続でスポーツ体験へ参加希望する方もおり、運動未経験者に対して、トップアスリートとの交流を通じたスポーツ体験を実施したことで、初めてでも「楽しい」「もっとやってみたい」など積極的な興味関心を引き出すことができた。

【今後の課題】

○事業内容

- ・今回のスポーツ体験会の競技はトップアスリートとの交流を通じた体験機会を創出することを目的に選定したため、個人スポーツや競技人口が少ないスポーツ体験を実施することができなかった。
- ・子どもたちに様々なスポーツを知ってもらい、競技参加の可能性の幅を広げるためにも、今後はより多くの競技団体に参加してもらえるよう、連携強化を行うことが必要である。
- ・沖縄県スポーツ協会を中心に、現場レベルでの各競技団体同士が情報交換や共同して普及育成事業に取り組めるような仕組みづくりを行い、競技の垣根を超えたスポーツ普及推進を行うことが求められる。
- ・スポーツ能力測定結果をもとに選定した児童に対し、今回実施したマルチスポーツ体験会を県内競技団体と継続的に実施する体制構築を確立し、アスリートの育成につなげる仕組みづくりが必要。

○運営面

- ・悪天候や寒さによる参加率減に対して、実施時期の見直しや全天候型の屋内ドーム等での開催を検討し参加率向上を図る。
- ・参加スケジュールの事前周知について、メール以外にWEBサイト・SNS等を活用した発信する体制を整えることが必要である。
- ・スポーツ体験会に関して、参加者がより多くの競技を体験できるように時間配分やスペース確保、少人数制で複数回実施など運用方法の検討が必要。
- ・測定会において事前申込制で実施したため、当日キャンセルを想定した参加者確保を検討する必要がある。

【今後の必要と考える取組み】

スポーツ能力の測定会や体験会のニーズの高さから、スポーツ人口の底上げとハイパフォーマンスジュニアアスリートの育成を合わせて取り組むことが効果的である。県内各団体と連携し、スポーツ普及・育成活動を段階的に実施することで、県内の子どもたちの運動参加率向上と運動能力の底上げを図り、ハイパフォーマンスジュニアアスリートの発掘・育成につなげていくことができる。

①スポーツとの出会いの場の創出

スポーツ未経験者に対し、スポーツとのファーストタッチの機会を定期的に創出する。また、今回の測定結果より、小学校低学年の平均値が高く、高学年になると下がる傾向があるため、ジュニアアスリートの発掘については、早い段階から競技団体と連携して取り組む必要がある。

（例：保育園・幼稚園等への巡回、市町村と連携した親子でのスポーツ参加機会の創出など）

②スポーツ参加の推進及び普及の取組み

トップアスリートとの交流を通じたスポーツ体験や運動能力測定を定期的 to 実施し、スポーツへの参加意欲を高めるきっかけづくりを行う。今後は市町村と連携し、運動能力測定を地域で継続開催する仕組みづくりを行うことで子どもたちの運動能力の継続的な経過観測が実施でき、アスリート発掘につなげていく。

③競技力向上・育成に向けた取組み

各競技団体と連携し、運動能力測定結果に基づいたハイパフォーマンス児童を招聘し、基礎運動能力向上プログラムを競技の垣根を超えて行える体制を構築することで、児童のパフォーマンス向上を全県的に取り組む。